

事前打ち合わせについてのお願い

- 子どもの安全が最優先です。「はじめましてよろしく」に沿って、支援活動の内容、安全な送迎ルート、預かり中の過ごし方など、お互いよく話し合ってください。
- 見知らぬ家に突然預けられると、子どもはとても不安になります。子どもには預ける理由をわかりやすく説明して下さい。また、提供会員に子どもの事をよく知ってもらえるように紹介して下さい。
- 当活動は、提供会員ができる時間にできる範囲で支援する活動です。依頼会員は希望した日時に毎回支援を受けられるとは限らないことをご了承下さい。
- 事前打ち合わせでは依頼会員はしてほしい事、してほしくない事、提供会員はできる事、できない事を遠慮せずに伝えて下さい。提供会員が依頼会員の希望に沿えない場合は、センターに連絡して下さい。また、支援内容を追加する場合も、必ずセンターにご連絡下さい。
- 活動中の連絡方法を確認して下さい。緊急の連絡先と方法についても事前に話し合ってください。
- 子どもの預かりは、保護者や保育園、放課後児童クラブ、習い事の先生などの大人の手から大人の手へのお渡しが原則です。子どもが留守宅にいるところへ迎えに行く、留守宅に送って提供会員は帰るということはできません。また未成年の兄や姉による代行は、北九州市の認可保育所の基準にしたいがい、中学生以上とします。
- 子育ての方針については、それぞれの家庭で違います。依頼会員の子育ての方針を尊重することはもちろんですが、預かる際に普段の提供会員宅のルールはかえる必要はありません。依頼会員とよく話し合ってください。
- 食事、おやつは原則依頼会員が用意します。やむを得ず提供会員が用意する場合には、負担にならない程度で用意して下さい。
おやつは50円～100円、食事は150円～300円です。
- 活動料金は、原則として1回の支援活動終了のたびに受け渡します。手引書を見ながら、お互い十分確認して下さい。受け渡し方法についても確認して下さい。活動当日は、料金は提供会員が計算します。計算方法がわからないときはセンターへ問い合わせして下さい。
- 送迎は原則、公共交通機関もしくは徒歩で行います。やむを得ず自家用車を利用する場合には、[「自家用車を使った支援活動について」](#)をお互い必ず確認して下さい。
- ガソリン代は、提供会員が計算し、実費を請求します。チャイルドシートは原則依頼会員が用意します。（準備が難しい場合はセンターにご相談下さい。）

- 高層マンションにお住まいの方は、子どもが外に出ないように二重に施錠して下さい。
- 保育園や放課後児童クラブ、その他の施設への迎えがある場合は、事前に施設への挨拶が必要か、依頼会員が確認して下さい。
- 悪天候（台風、大雨、暴風、積雪、濃霧などの異常気象時）で支援活動に危険が予想される場合は、支援活動を行わない、依頼しないことを原則とします。また、悪天候を理由としたキャンセル料は発生しないこととします。お互い連絡をとりあって安全な活動をして下さい。
- ペットがいる場合、子どもがひっかかれたりしないように、ゲージに入れるか別の部屋に隔離するなどして下さい。子どもとペットの付き合い方についても、お互いよく話し合ってください。
- 研修日と支援活動日が重なった場合は、提供会員の研修が優先です。

活動における事故について

- 会員間での解決を基本としますが、万が一の事故に備えて、センターで補償保険に加入しています。（保険料についてはセンターが負担）
- 支援活動中に事故が起こった場合は必ずセンターまでお知らせ下さい。
但し、事前打ち合わせにない支援活動の場合や、事前に活動日の連絡がなかった場合には、保険の対象外となることがあります。
- 提供会員の自家用車を使った支援活動中の事故で賠償責任が生じた場合、提供会員が加入する賠償責任保険での対応となります。

センター閉所時の緊急連絡について

- 悪天候時の臨時休館について
当センターは、「北九州市立子育てふれあい交流プラザ 元気のもり」内の施設です。市が元気のもりの休館を決定した場合は、臨時休館となります。休館かどうかは、「元気のもり」ホームページもしくは北九州市のホームページをご覧ください。お急ぎの方は、「元気のもり」へお問い合わせ下さい。（093-522-4150 電話が混み合うことが予想されます。ご了承下さい。）
- センター閉所時の緊急な場合は、住所区のエリア・リーダーに相談することもできます。
エリアリーダーの連絡先は、研修会や交流会時に、連絡先の交換を行っています。
「シン・子育てファミリー・サポートセンター緊急連絡先」参照（P27）